

幸手傾聴ボランティア・ピース 定例会レジメ

2023 年 12 月度 定例会

日 時 12 月 18 日 (月) 13 : 30 ~ 15 : 30

会 場 ウェルス幸手 (第 1 会議室)

司 会 S

1. 定例会

- 1) 連絡事項・活動報告
- 2) 認知症の寸劇 (S) (第 1 会議室)

2. 今後の予定

- 1) 1/15 (月) 優しいワーク (S さん) (第 2 会議室)
- 2) 2/19 (月) 健康増進課 出前講座

3. お知らせ

- 1) 幸手駅ギャラリーにピースが健康福祉祭りで使用したポスターが 12 月 1 ヶ月間展示されます。
- 2) 社協推進会議 来年 1/22 (月) A.M10 : 00 ~
- 3) 近隣ボランティア G 情報交換会 11/29 (水) . . . S さん、O さん
- 4) 社協代表者会議 12 月 6 日 (S)

◎11 月度議事録

- 1) 11 月度定例会参加者 14 名
- 2) w さんに健康体操のご指導をしていただき
w さんありがとうございました。

※今月のことば 「一目でわかる傾聴ボランティア」より

◎ロールプレイとは

ロール (役割)、プレイ (演技)、日本語で言うと「役割演技」という意味です。主として話し手、聴き手をまず決め、それぞれの役を演じます。そして、その演技は通常、他の人たちが見ている前で行います。話し手は、あらかじめ用意されたシナリオに従い、自分以外の人になり切ります。そして、その人の話したいことや、抱えている悩みを聴き手に聴いてもらうのです。聴き手は、そのシナリオの主人公を演じている話し手の話を「傾聴」の姿勢で聴くことが重要になります。

聞き手は、話し手の抱えている悩みを、受容的、共感的に聴き、丸ごと受け止めながら、会話を進めます。二人の演技を見ているほかの人たちには、観察者 (オブザーバー) としての役割があります。一つのロールプレイが終わった後、まず聴き手が、傾聴的に上手く聞けたかどうか、自分自身の感想を言います。観察者はそのロールプレイについて、感想を述べます。特に聴き手について、よかった点や気になった点などを伝えます。これを「フィードバック」(振り返り) といいます。さらに話し手が聴き手に聴いてもらった感想を言います。そこで出された意見は、参加者全員にとって、傾聴についての学びになっていくのです。フィードバック (振り返り) は、ロールプレイの中で特に大事なものです。ロールプレイの際、聴き手役は夢中になっているため、自分がどんな対応をしたのか、よく覚えていないことがあります。その場合、他者から客観的に自分の「聴き癖」などについて指摘してもらうことは、大きな「気づき」になります。

フィードバックは、「よかった、悪かった」と相対的に感想を言うのではなく、具体的にポイントをおさえて指摘することが大事です。